

（西暦）2026 年 9 月 1 日

呼吸器疾患の診断・治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの

診療情報を用いた臨床研究についてのお知らせ

【はじめに】

呼吸器疾患の患者さんでは、息苦しさや身体活動量の低下などにより、体力や筋力、運動能力が低下し、日常生活に支障をきたすことがあります。そのため、患者さんの状態に応じたリハビリテーションを行い、その効果を身体機能や呼吸機能だけでなく、患者さん自身が感じる症状や不安などを含めて評価することが重要です。

本研究では、呼吸器疾患の患者さんを対象に、入院中のリハビリテーションによる身体機能、運動耐容能、呼吸機能および患者さん自身が感じる症状や心理面の変化を多面的に評価します。また、リハビリテーションの実施状況と在院日数との関連や、年齢、疾患、重症度などの患者背景によるリハビリテーション効果の違いについても検討します。

【研究対象者】 西暦 2025 年 10 月 1 日に当院でリハビリテーションを受けた患者さん

これらを明らかにすることで、患者さんの状態に応じたより適切なリハビリテーションの実施や、退院後の生活・自己管理を支えるための評価・支援方法の改善につなげることを目的としています。

【試料・診療情報等の項目】

診療情報等：診断名、年齢、性別、入退院日、在院日数、リハビリテーション実施状況、身体機能評価、運動耐容能評価、呼吸機能検査結果、mMRC、CAT、HDS-R、FAB 等の評価結果、質問票の回答結果

【試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法】

本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、リハビリテーション部 作業療法士 岩石までご連絡をお願いします。

研究課題名

間質性肺疾患患者に対する退院後自己管理を見据えた呼吸リハ指導の検討

【方法】

本研究への参加について文書による同意が得られた患者さんを対象とします。研究に参加される患者さんには、リハビリテーション終了時に 10 分程度の質問票に回答していただきます。また、診療録（カルテ）から、診断名、年齢、性別、在院日数、リハビリテーションの実施状況、身体機能、運動耐容能、呼吸機能、各種リハビリテーション評価等の情報を収集します。これらの情報を用いて、リハビリテーションによる各評価項目の変化や、質問票による患者さん自身の評価との関連、患者さんの背景によるリハビリテーション効果の違いについて統計学的に検討します。

個人情報の管理について

- 1) 本研究で収集した情報には研究用 ID を付与し、解析に使用するデータには氏名や患者番号など、患者さんを直接特定できる情報を含めません。
- 2) 患者さんの個人情報と研究用 ID を結びつける対応表は、研究データとは分けて厳重に管理し、研究の実施に必要な場合に限って参照します。
- 3) 紙媒体の質問票はリハビリテーション部内の施錠可能な保管庫に保管し、電子データについても研究関係者以外がアクセスできないよう適切に管理します。
- 4) 本研究で得られた情報を他の研究機関へ提供することはありません。また、研究成果を学会や学術論文等で公表する場合にも、患者さん個人が特定されることはありません。

研究期間

病院長承認日～2031 年 12 月 31 日（予定）

医学上の貢献

本研究に参加することによる患者さんへの直接的な利益はありません。本研究により、呼吸器疾患患者さんに対するリハビリテーションの効果を、身体機能、運動耐容能、呼吸機能および患者さん自身による評価などから多面的に検討することで、より適切なリハビリテーションの実施方法や評価方法、退院後の生活を見据えた支援方法の改善につながることを期待されます。

研究実施機関

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 リハビリテーション部

【当院での研究責任者】 所属 リハビリテーション部 職名 作業療法士 氏名 岩石雅彦

【利用する者の範囲】

所属 リハビリテーション部 職名 理学療法士 氏名 前川大輔

所属 リハビリテーション部 職名 作業療法士 氏名 堀田愛佳

所属 リハビリテーション部 職名 言語聴覚士 氏名 浅沼ひとみ

お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

対応者の氏名：岩石雅彦

所属：リハビリテーション部 連絡先：092-721-9982

以上